て道をくだっていきます。道にそって流れる戸石川の水が、やわらかい秋の日ざしに光っています。

学校は、安張から約三キロ離れた倉谷の松庵寺にもうけられていました。

ひざまでの着物に、わらぞうりをはいた子どもたちは、ノートの代わりの石ばんや本、そろばんなどの入ったふろしきづつみをかかえています。

子どもたちの中で、一人だけ背中にからかさをせおったのが、伊策でした。雨が降ったときのために、祖父が買ってくれたからかさでした。山の中では、途中でいつ雨になるかわかりません。

下郷町の略図